

トップ選手育成事業『クラブ選手海外派遣活動』

楠 康成の挑戦!!
～ アメリカ編 ～

オースティンからの便り



今回…
陸上人生初のインドアレース
&
ロードマイルを走った時の
感想を書きたいと思います!!

まず1試合目。 Texas A&M 大学で行われたインドアレース。800m に出場してきました！チームメイトの全米室内参加標準記録突破のためのペースメーカーとして走りました。

最初から自分で突っ込んでいくレースを 800m では経験したことがなかったので、とてもタフに感じるレースになりました。

しかし、この時期に長距離練習をやっていた中、こちらにきてすぐの試合で自身の自己ベストで通過するレースを出来た事は、ここからの練習での動き、スピードトレーニングでの体感に大きな変化をもたらしてくれました。

そこから一気にスピード練習でも、どうにかではなく、チームメイトと遜色なく走れるようになってきました。

これは今まで、この時期の僕の感覚にはなかったものなので、これからに向けてとても大きなキッカケ作りになったと思います。



続いて2試合目、オースティンで開催された、チームメイトのマンザノ選手が主催のマンザノマイルというロードマイルのレースに出場しました。

このレースは全長 800m のコースで 1 マイルに 2 回も折り返しがある難しいレースでした。賞金レースのため選手が色々ところから集まり、盛り上がるレースとなりました。

僕の目標としては、阿見アスリートクラブ所属での初タイトルが憧れのマンザノ選手が主催のレースだったら、何て運命的なんだろう。と、優勝を狙っていました。

レースはラスト 200m で折り返しがあった為、最後そこでレースが大きく動く事は全員が予想できました。

案の定中盤からビルドアップして、残った 4 人でラスト 200m のキック勝負になりました。

結果は 2 位、格上の選手に負けてしまいました。

同タイムで 4 人がなだれ込む混戦で勝ちきれなかった事は残念ですし、何よりマンザノマイルのタイトルを取れなかった事が残念です。

しかし、久しぶりに優勝争いをして、勝負の楽しさを改めて実感することができました。

阿見アスリートクラブでの初タイトルは来年このマンザノマイルで、とは言わず、早く国内で狙って行きたいと思います！

これからも応援よろしくお願いします！

